

光明真言和讃

*朱色で着色した文字は梵字が使われることを示す。

帰命頂礼大灌頂
光明真言功德力
諸仏菩薩の光明を
一十三字に藏めたり

おんの一宇を唱うれば
三世の仏にことごとく
香華灯明飯食の
供養の功德具われり
あぼきやと唱うる功力には
二世の求願をかなえしめ
衆生を救け給うなり
べいろしやのうと唱うれば
唱うる我等が其のままに
大日如來の御身にて
說法し給う姿なり

まかばだらの大印は
一切衆生をことごとく
菩提の道にぞ入れ給う
まにの宝珠の利益には
此世をかけて未来まで
福寿意の如くにて
大安樂の身とぞなる
はんどま唱うるその人は
いかなる罪も消滅し
華の台に招かれて
心の蓮を開くなり
じんばら唱うる光明に
無明変じて明となり
数多の我等を摄取して
有縁の淨土に安き給う
はらばりたやを唱うれば
万の願望成就して

仏も我等も隔てなき
神通自在の身を得べし
うん字を唱うる功力には
罪障深きわれわれが
造りし地獄も破られて
忽ち淨土と成りぬべし
亡者のために呪を誦じて
土砂をば加持し回向せば
悪趣に迷う精靈も
速得解脱と説きたまう
真言醍醐の妙教は
余教超過の御法にて
無辺の功德具われり
説くともいかで尽くすべき
南無大師遍照尊
南無大師遍照尊